



# 学校だより

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる  
さしのべる 生きている」

令和3年7月20日

大田区立糀谷中学校

校長 小島 宏一郎

自ら学び考えることができる生徒

感性豊かで思いやりのある生徒

心身ともに健康な生徒

7月号②

## 「充実した42日間に」

1学期終業式講話より

校長 小島 宏一郎

73日間の1学期が終わり、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が出ている中ですが、無事に終業式を迎えることができました。昨年のように学校が臨時休業となることはありませんでしたが、部活動や行事の実施にも制限があり、友達とマスクを外して思いっきり遊ぶことができない環境の中で、感染症の予防にしっかりと取り組んでくれた皆さんには感謝しています。

さて、1学期の始めに皆さんは、学習面や生活面でいろいろな目標を立てたことと思います。自分の学校や家庭での生活を振り返ってみてください。まず、今学期は自分の立てた目標を意識して、生活することはできましたでしょうか。そして、その目標はどこまで達成できているのでしょうか。

もっとできるようになりたいとか、もっと人からよく思われたいとか、よりよい自分になりたいという気持ちは、誰もが持っているものだと思います。後は、なりたい自分になるための努力が大切です。目標を達成したい、目標に近づきたいという気持ち、つまり向上心をもった生活を心がけてください。

1学期の73日間には、皆さんが中学校生活に取り組む姿をたくさん見ることができました。

1年生は、朝元気にあいさつをしてくれる人が多かったです。新しいクラスにも早く馴染み、好奇心をもって授業に取り組んでいる様子が多く見られました。初めての中学校の体育祭や初めての定期考査も経験しました。体力もついてきて、全体としては頑張っていますが、体と心の疲れが少しずつたまってきて、頑張りがきかなくなってきた人もいますようです。2学期は、移動教室や生徒発表会もあります。夏休みにしっかりとエネルギーを蓄えて、2学期に臨んでください。

2年生は、中だるみの時期に加え、5クラスが4クラスになったことなども影響し、騒がしくて注意されることもありました。しか

し、委員会活動等に責任をもって取り組む様子や、部活動で1年生に優しく指導をする姿も見られ、中堅学年としての意識も出てきたことが分かります。クラスのために、頑張ってくれている人も沢山います。体育祭で見せてくれた団結力を2学期のクラス合唱でどう見せてくれるか楽しみです。また、11月の職場体験を通しての成長も期待しています。

次は3年生ですが、まずは、入学式では1年生を温かく迎えるために、会場準備を快くやってくれました。体育祭では、全力で取り組む姿、真面目に取り組む姿のかけこよさを下級生に示してくれました。部活動でも、多くの運動部は引退試合を終えてしまいましたが、最後まで仲間と力を合わせてあきらめずに頑張る姿をたくさん見ることができました。まだ試合や活動が残っている部活もありますが、最後まで頑張ってください。進路についても、真剣に考え始めました。定期考査の取組もこれまでの何倍も時間をかけて取り組んだ人がいるのではないのでしょうか。

2学期には、修学旅行、生徒発表会と大きな行事もあり忙しくなりますが、自分の進路に向き合いながら、一つ一つのことに悔いの残らないように取り組んでください。

いよいよ明日からは42日間の夏休みが始まります。長い休みを有意義に過ごすために、最後に、皆さんに、お願いしたいことが3つあります。

1つ目は、安心・安全と健康に気を付けて、元気に生活してください。緊急事態宣言が発令されていますので、手洗いや換気を心がけ、他人と距離をとるなど引き続き、感染症予防のための対応を続けていくことはもちろんですが、暑い日が続きますので、熱中症対策もしっかりしてください。また、台風の多い季節です。避難指示や避難勧告がでたら、どこに避難するのか？ 避難場所や避難のタイミングについて、予め考えておきましょう。

2つ目は、継続して頑張ることを決めてやり通してください。

例えば、部活動に休まず出る。毎日、運動をする。食事の片づけなど、家の手伝いをする。本を毎日15分読む。簡単なことでよいのです。少し頑張れば続けられることを決めて、続けて頑張ってください。小さなことでも継続してやり続けることが、大きな自信につながります。なにか1つやることを決めて、42日間、頑張ってください。

3つ目は、「戦争と平和」について考える時間を作ってください。夏休みは平和について考える機会がたくさんあります。8月6日、9日の広島、長崎の原爆の日、8月15日の終戦記念日には、亡くなった方を悼み平和を誓う式典や行事がたくさん開催されます。大田区の「花火の祭典」は今年も中止となりましたが、新聞やテレビの話題に関心を向けて、「戦争と平和」について考えてください。

また、東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。近代オリンピックは、フランスの教育者ピエール・ド・クーベルタン男爵によって、19世紀の終わりに始められました。「スポーツの力で心身を向上させ、文化や国籍など様々な差異（ちがい）を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解し合うことで、平和でよりよい世界の実現に貢献する。」というクーベルタン男爵の理念をしっかりと受け止めることが大切だと考えます。東京オリンピック・パラリンピックの開催が、皆さんの平和を願う気持ちや、平等な社会・共生社会を願う気持ちに繋がっていくことを願っています。

それでは明日からの42日間、充実した生活を送ってください。9月1日の始業式に、元気な皆さんに会えるのを楽しみにしています。



## 多様性を理解する～道徳授業地区公開講座の取組から～

7月10日（土）に道徳授業地区公開講座を開催しました。今年度は、1校時の各学年の道徳授業を公開し、2、3校時には認定非営利法人 ReBit の講師をお招きし、「多様な性ってなんだろう」というテーマで講演会を行いました。

1年生は、「自分だけ『余り』になってしまう」という題材を使い、「相互理解」や「寛容」について考える授業、2年生は「自分らしい多様な生き方を共に実現させるためにできること」という題材を使い、「公正・公平」や「偏見をもたない社会」について考える授業、3年生は「笛」という題材を使い、「他者理解」について考える授業を行いました。どの学年の題材も次の講演会に繋がる題材で、議論や発表を通してテーマの通り様々な意見を共有することができました。

講演会ではLGBTの当事者の講師の先生から、「どんな違いも受け止められる人であってほしい。」「どんな違いも受け止められる社会を一緒に作りたい。」という願いが生徒達に伝えられました。生徒の感想からは、講演を聞いて思ったことや考えたことだけでなく、「差別していたら止められるようになりたい。」「自分や自分以外の人をもっと大切にしようと思う。」などこれからの行動や生き方に繋がる記述がたくさん見られました。

保護者の方からも「なかなか難しいテーマではありますが、社会全体で多様性の理解が当たり前である中、このような授業で子どもたちに伝えていくことも重要であると感じました。」「家庭では教えにくい、性の教育でしたが、真剣に話を聞いている姿を見ることができました。」などの感想を頂戴しました。



## 夏休みの予定について

部活動の予定については、顧問より連絡いたします。

- ◇7月21日（水）～30日（金） 教育相談（三者面談）  
（体調不良などで日程変更が必要な場合は、担任にご相談ください）
- ◇7月27日（火）・28日（水）午前中 保護者向け「学習用タブレット」体験会  
（決定通知に記載された時間に、1階木工室にお越しください）
- ◇7月27日（火）・28日（水）14時～ スクールバディー研修  
（希望する生徒は2階第1多目的に集合してください。持ち物：上履き、水筒、筆記用具）
- ◇8月6日（金）～17日（火） 教員の夏季休暇等取得推進日（原則教員の勤務はありません）
- ◇8月27日（金） 2年生登校日（9時～）、3年生登校日（10時～）
- ◇8月30日（月） 1年生登校日（9時～）

上履き、提出物を忘れずに。